

事業評価書

補助事業名	伊江村立聖苑外壁等改修工事					
補助事業者名	伊江村長					
実施場所	伊江村字東江上地内					
補助事業の成果の目標	<p>本村、東江上に所在する伊江村立聖苑は、これまで村民の環境衛生及び福祉に寄与してまいりましたが、平成8年の竣工より24年が経過し、施設の老朽化による雨漏りや劣化破損個所が増え利用者への利便性や安心、安全の確保が困難になっている。このため、本事業により改修工事を行うことで、村民が安心安全に施設利用ができるとともに環境衛生及び福祉の向上を図るものである。（参考指標）【利用実績】R1年度67回</p>					
補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計一式（R2年度） ・改修工事 外壁等改修工事（R3年度～R4年度） （防水塗装工・トップライト改修・LED照明・出入口ドア改修他） 					
補助事業の始期及び終期	令和2年度～令和4年度					
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度		計
		円	円	円	円	円
	事業費	3,960,000	65,224,000	51,139,000		120,323,000
	交付金額	3,600,000	58,000,000	46,000,000		107,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 令和2年度から令和4年度の利用状況を確認したところ、R2年度45回、R3年度51回、R4年度60回であった。本事業において、雨漏りや破損個所及びトップライト等の改修を行ったことによって、利用者の利便性や安全性を確保することが出来、村民の安心安全な施設利用及び環境衛生、福祉の向上に寄与することができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下の方法により住民への周知を行う。 1) 村ホームページへ掲載済み。（R5.7月） 2) 広報誌（R5.7月号）に掲載済み。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の適切な運営維持管理をしていく。 					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	伊江村E&Cセンター飛灰定量供給装置購入事業						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江上地内						
補助事業の成果の目標	本村のごみ処理施設E&Cセンターは、公害対策施設として村の自然環境及び生活環境を支えている施設である。施設内の飛灰定量供給装置は、ろ過式集じん器等で捕集された飛灰に薬剤を混合し安定化処理を行う装置であるが稼働開始から18年が経過し、老朽化による不具合が生じ円滑な施設運営に支障をきたしている。このことから、飛灰定量供給装置を更新することで、施設の安定的な稼働を確保し、地域住民の生活環境の改善に寄与するものである。						
補助事業の内容	備品購入 飛灰定量供給装置購入 1台						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
	事業費	4,730,000					4,730,000
	交付金額	4,500,000					4,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【施設の安定的な稼働について】 改修後1年間の空調設備の稼働状況を確認した結果、本施設の利用者へ快適な施設環境が図られ、年あたりの故障・修繕回数は0回であったことから、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。）により周知する。</p> <p>1) 村ホームページ及び広報誌（R5.7月号）に掲載済み。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な施設運営管理に取り組み安定的な稼働を確保する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊江村E&Cセンター煙突改修工事						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江上地内						
補助事業の成果の目標	本村のごみ処理施設E&Cセンターは、公害対策施設として村の自然環境及び生活環境を支えている施設である。しかし当該施設は稼働開始から18年が経過し、施設内の煙突に腐食による穴あき、サビの発生、雨水の内部への漏れ等、不具合が生じ円滑な施設運営に支障をきたしている。このことから当該施設内の煙突改修工事を行うことで施設の安定的な稼働を確保し、地域住民の生活環境に寄与するものである。						
補助事業の内容	改修工事 煙突改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	30,030,000					30,030,000
	交付金額	28,000,000					28,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【施設の安定的な稼働について】 改修後1年間の空調設備の稼働状況を確認した結果、本施設の利用者へ快適な施設環境が図られ、年あたりの故障・修繕回数は0回であったことから、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について】 地域住民に対し、本事業が特定防衛周辺整備交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。）により周知する。 1）村ホームページ及び広報誌（R5.7月号）に掲載済み。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な施設運営管理に取り組み安定的な稼働を確保する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	村民レク広場備品購入（乗用カート）						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江前地内						
補助事業の成果の目標	<p>本村では、村民レク広場において村内及び村外からの来訪者がスポーツやレクリエーション、自然環境の中で交流等を行っており、村民の福祉と村の観光振興に寄与している。</p> <p>現在保有している乗用カートは、20台あり、同事業で平成27年度に10台、令和2年度に5台導入され残り5台が設立時導入されたものである。繁忙期や大会時等、カートの稼働が多い時期には1日に40回以上稼働することもあり、充電を頻繁にしないとイケない事から今の保有数では手配に苦慮している状況である。</p> <p>そうしたことから、乗用カート10台を購入することにより利用者へのサービス向上と作業効率化を図り、今後とも村民の福祉の向上と村の観光振興に寄与する事を目標とする。</p>						
補助事業の内容	備品購入 ・乗用カート10台						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	11,550,000					11,550,000
	交付金額	10,000,000					10,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安定的な施設運営について】 令和5年3月2日～令和6年2月29日 稼働日数:313日 備品購入を行ったことで安定的な施設運営が図られたことで、今後も村民の福祉の向上と村の観光振興に寄与することから、本事業による成果は得られたものとする</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】 1) 村ホームページ及び広報誌（R5.7月号）に掲載済み。 2) 購入機器に「令和4年度沖縄防衛局調整交付金事業」及び「防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレム」の掲示済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	導入した乗用カートを適正に管理し、今後とも安定した施設管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	村民レク広場備品購入（管理用機械）						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江前地内						
補助事業の成果の目標	<p>本村では、村民レク広場において村内及び村外からの来訪者がスポーツやレクリエーション、自然環境の中で交流等を行っており、村民の福祉と村の観光振興に寄与している。</p> <p>村民レク広場内のゴルフ場の管理用機械について、付属品を交換することで1台で芝刈りやエアレーション（芝更新作業）等複数の作業を兼ねている機械があり、使用頻度が高く機械の消耗が早くなっており、また付属品の交換に作業従事者が時間を要している状況である。そうしたことから、ラフ部分の芝刈り用機械である乗用5連ロータリーモア他、専用の機械を購入することにより既存の機械の長寿命化と作業効率化を図り品質の高い維持管理を行い、今後とも村民の福祉の向上と村の観光振興に寄与する。</p>						
補助事業の内容	備品購入 ・管理用機械 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	13,190,100					13,190,100
	交付金額	11,000,000					11,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安定的な施設運営について】 令和5年4月1日～令和6年2月29日 稼働日数:乗用5連ロータリーモア111日、ガーデンモア54日 エレクトロニクスプレイヤー36日、グリーンスカリファー40日 備品購入を行ったことで安定的な施設運営が図られたことで、今後も村民の福祉の向上と村の観光振興に寄与することから、本事業による成果は得られたものとする</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】 1) 村ホームページ及び広報誌（R5.7月号）に掲載済み。 2) 購入機器に「令和4年度沖縄防衛局調整交付金事業」及び「防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレム」の掲示済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	導入した管理用機械を適正に管理し、今後とも安定した施設管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	公共用備品購入						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江前地内						
補助事業の成果の目標	<p>本村では、伊江島一周マラソン大会やゆり祭り、村内地域行事など多くのイベントが開催されており、希望者へ備品の貸出を行っている。現況イベント時、備品数が不足しており、イベント開催に支障をきたしている状況である。また、利用者からも貸出備品の充実を求められているところである。</p> <p>本事業を実施することにより、利用者が快適に過ごせる環境を整備し、地域全体の観光振興の向上に寄与する。</p>						
補助事業の内容	<p>備品購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋外用テーブル 90台 ・折りたたみイス 90脚 ・テント 10張 ・半テント 3張 						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	5,401,000					5,401,000
	交付金額	5,000,000					5,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安定的な施設管理運営について】 令和5年2月1日～令和6年1月31日 稼働日数:テント24日、小テント1日、テーブル29日、イス30日 備品購入を行ったことで利用者が快適に過ごせる環境を整備したことから本事業による成果は得られたものとする</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 村ホームページ及び広報誌（令和5年7月）に掲載済み。 2) 地元区長会にて事業内容を周知。 3) 購入備品に「令和4年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」と防衛省エンブレムの表記済。 						
事業の改善措置及び今後の対応	導入した軽貨物車を適正に管理し、今後とも利用者が快適に過ごせる環境を整備し、地域全体の観光振興の向上を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊江港照明整備工事						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江港内（伊江村字川平地内）						
補助事業の成果の目標	本事業により伊江港港湾施設内の照明を整備することで、荷役及び船舶の離接岸並びに人の出入りが行われる係留施設において、安全かつ円滑に利用できることを目的とする。						
補助事業の内容	令和2年度 伊江港照明整備実施設計業務（実施設計） 令和4年度 伊江港照明整備工事（照明設置15基）						
補助事業の始期及び終期	令和2年度～令和4年度						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
	事業費	1,870,000円		33,075,900円			34,945,900円
	交付金額	1,800,000円		31,000,000円			32,800,000円
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価について】 照明整備後、利用者（公営企業課）へ安全性が確保されているか確認をしたところ、照明の設置後は、夜間での荷役及び接岸は未だ行われていないので検証できないが、夜間の保安的役割が解消されており、安全性が確保されていることから、本事業の成果は得られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ及び広報誌（R5.7月号）に掲載済み。 2) 工事中における工事看板に記載。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	事業完了後に伊江港管理である伊江村公営企業課に引渡しをしておりますが、今後も継続して施設管理を公営企業課と一緒に取り組む。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	西江前集落道9号道路整備工事						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字西江前地内						
補助事業の成果の目標	西江前集落道9号道路は、地域住民の生活道路として利用されているが、幅員が狭く未舗装のため利用者の安全が確保できない状況である。 このことから、本事業により当該道路を整備することで、道路環境の向上を図り地域住民の安全で円滑な道路交通を確保する。						
補助事業の内容	実施設計 一式 整備工事 車道 L=153m W=5.0m						
補助事業の始期及び終期	平成30年度、令和4年度						
事業費及び交付金額		平成30年度	令和4年度				計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	5,724,000	33,154,000				38,878,000
	交付金額	3,600,000	30,000,000				33,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安全で円滑な交通の確保について】</p> <p>利用者及び地域住民へアンケート調査を行った結果、整備後の道路の利用について、快適だったとの意見が多く寄せられたことから、本事業による成果を得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村ホームページ及び広報誌（R5.7月号）掲載済み。 ・地元区長会にて計画内容を説明済。 ・工事中における工事看板（エンブレム入り）に記載済。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民が生活道路として安全に利用できるよう維持管理に努めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	共同調理場配送車購入事業						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江前地内						
補助事業の成果の目標	<p>村内には小学校2校と中学校1校があり、共同調理場で給食を調理し、3学校へ1台の給食用配送車で配送している。</p> <p>現在使用の給食用配送車は今年で19年目となることから、老朽化が進んでいるため、修繕回数が多く費用がかさんでおり、製造を終了した部品もあることから、応急処置で修繕し、運行している状況である。</p> <p>給食の安定的な配送に不安が生じるため、本事業において給食用配送車等を購入し、安心して安全な学校給食を安定的に提供することを目的とする。</p>						
補助事業の内容	備品購入 給食配送車1台・給食配送用コンテナ6台						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	9,610,150					9,610,150
	交付金額	8,030,000					8,030,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 給食配送について、車両の故障等もなく、遅延無く各学校へ配送することができている。 また、年間稼働日数（令和5年1月～令和5年12月）は200日となっており、安心安全な学校給食を安定的に提供出来ていると評価する。 <p>【地域住民への周知について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 村の広報誌に令和4年度実績として（令和5年7月号）掲載済み。 車両へエンブレム及び調整交付金事業と記載。 						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>ドライブレコーダーも取り付けており、安全運転に心がけ、安心して安全な学校給食を遅延無く安定的な提供を行う。</p> <p>各学校ごとの配送時間の記録を行う。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊江村水産業振興事業				
補助事業者名	伊江村長				
実施場所	伊江村地内				
補助事業の成果の目標	本事業の実施により、本村における沿岸漁業の振興及び漁業生産物の効率的、効果的な供給の確保と近代的な漁業経営の確保を図る。				
補助事業の内容	水産業振興事業への支援				
補助事業の始期及び終期	令和3年度から令和7年度まで				
事業費及び交付金額			令和3年度	令和4年度	
		円	円	円	
	基金造成額	交付金	30,000,000	20,000,000	
		市町村費	0	0	
		その他	0	0	
		計	30,000,000	20,000,000	
		基金処分額	17,646,000	17,624,000	
	基金残額	12,354,000	14,730,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 令和元年度水揚量273,536kg 水揚金額201,383,150円 令和2年度水揚量317,361kg 水揚金額196,818,486円 令和3年度水揚量227,864kg 水揚金額171,361,488円（軽石の影響による減） 令和4年度水揚量272,867kg 水揚金額251,479,528円</p> <p>令和4年度は、新型コロナウイルス及び軽石等の外的要因の影響が落ち着きを見せ、水揚量、水揚金額ともに前年度比で増となった。 事業導入前の令和2年度と比較し水揚量は減少しているものの、漁船機器等を導入したことにより、安全で効率的、効果的な漁業生産物の供給と近代的な漁業経営の確保を図られたことから、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ及び広報誌（R5.7月号）に掲載済み。 2) 地元区長会に計画内容を周知済（R5.4月）。</p>				
事業の改善策及び今後の対応	今後も、本村における沿岸漁業の振興を図る為、効果的漁業経営の確保に努める。				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

事業評価書

補助事業名	伊江村環境衛生施設維持運営事業（基金）						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村立聖苑、伊江村E&Cセンター 伊江村産業廃棄物最終処分場						
補助事業の成果の目標	<p>本村では環境衛生施設として、ゴミ処理施設であるE&Cセンター及び産業廃棄物最終処分場と、火葬場である聖苑が設置されており、村内の適切な自然環境及び生活環境を支えている。</p> <p>今般、ゴミ処理施設においては、ゴミの減量化・資源化の推進が求められている状況であり、本村としては、継続的にリサイクル業務の強化に取り組んでいる。このことから、本事業により安定的な施設の運営維持を図り、地域住民の生活環境の改善に寄与する。</p>						
補助事業の内容	環境衛生施設の維持運営						
補助事業の始期及び終期	平成24年度から令和10年度まで						
事業費及び交付金額		平成24年度	平成25～令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		円	円	円	円	円	
	基金造成額	交付金	112,700,000	64,100,000	10,000,000	4,500,000	10,000,000
		市町村費	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		計	112,700,000	64,100,000	10,000,000	4,500,000	10,000,000
		基金処分類	0	119,100,000	19,000,000	19,000,000	19,000,000
	基金残額	112,700,000	57,700,000	48,700,000	34,200,000	25,200,000	
環境衛生施設の稼働日数	伊江村立聖苑	伊江村E & Cセンター		伊江村産業廃棄物最終処分場			
	聖苑：61日 火葬（58）	焼却炉：221日 資源化施設：159日		産業廃棄物最終処分場：311日			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 村の火葬場である聖苑や一般廃棄物焼却炉及び資源化施設、最終処分場については、村民の公共的利用施設で今年度も業務に支障をきたすことなく施設運営をすることが出来た。また、台風及び落雷等による影響も特になく例年とおりの稼働実績であった。本事業により地域住民の生活環境の改善を図ることができたことから本事業の成果を得たものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R5.7月）及び広報誌（R5.7月号）に掲載済み。 2) 地元区長会に計画内容を周知済。（R5.4月）</p>						
事業の改善策及び今後の対応	今後も適切な施設の運営維持を行うことにより、引き続き地域住民の生活環境の改善に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	伊江村立診療所透析センター維持運営事業					
補 助 事 業 者 名	伊江村長					
実 施 場 所	伊江村字川平地内（伊江村立診療所透析センター）					
補助事業の成果の目標	<p>伊江村立診療所は、本村唯一の医療機関であり、これまで村内における医療・保健の提供及び健康の維持・増進を図ってきたが、本診療所では透析患者に対する設備が整っておらず、透析患者は、透析を受けるためやむを得ず村外の医療機関への受診となるため、度重なるフェリー移動を余儀なくされていた。</p> <p>今般、本村の医療の充実化を図り、平成26年度に人工透析センターを開設し、透析患者の負担軽減を図ったものである。</p> <p>このことから、本事業により伊江村立診療所透析センターの運営事業を行うことで、安定的な維持運営を図り、地域住民の医療環境の改善に寄与するものである。</p>					
補 助 事 業 の 内 容	伊江村立診療所透析センター維持運営事業					
補助事業の始期及び終期	平成26年度～令和6年度					
事業費及び交付金額			平成26～28年度	平成29～令和2年度	令和3年度	令和4年度
			円	円	円	円
	基金 造成額	交付金	100,000,000	135,000,000	35,000,000	35,000,000
		市町村費等	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		計	100,000,000	135,000,000	35,000,000	35,000,000
		基金処分額	59,441,000	139,955,000	35,000,000	35,000,000
	基金残額	40,559,000	35,604,000	35,604,000	35,604,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 令和4年度実績 稼働日数 314日 累計患者数 239人 透析回数 2957回 年間の施設の稼働日数を確認した結果、人工透析センターの安定的な維持運営や医療の安定化による人工透析利用者の負担軽減が図られ、地域住民の医療環境の改善に寄与することが出来たことから、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R5.7月）及び広報誌（R5.7月号）に掲載済み。 2) 地元区長会にて事業内容を説明済。（R5.4月）</p>					
事業の改善策及び今後の対応	今後も安定した医療の提供を確保し、透析患者の負担軽減及び安定した伊江村立診療所透析センターの維持運営を行う。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	伊江村救急患者搬送船運営事業								
補助事業者名	伊江村長								
実施場所	伊江村川平地内								
補助事業の成果の目標	<p>本村では、内閣府補助により、救急患者搬送や沿岸区域での水難事故等の救助活動、災害時の物資供給活動等を行うための「伊江村救急患者搬送船」を平成26年度に整備完了し、本村内の救急医療及び危機管理体制の充実化を図ることとし、平成27年度から供用開始している。本事業により当該救急患者搬送船の運営事業を行うことで、今後の安定的な維持運営を図り、地域住民の生活環境の改善に寄与するものである。</p> <p>(参考指標) 間接的指標：救急患者搬送等に係る所要時間 通報から出動まで 約10分（平成26年度 約15分） 伊江港から渡久地港まで 約15分（平成26年度 約23分）</p>								
補助事業の内容	伊江村救急患者搬送船運営事業								
補助事業の始期及び終期	平成26年度から令和8年度								
事業費及び交付金額		平成26～30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	基金 造成額	交付金	円 40,000,000	円 12,144,000	円 8,700,000	円 8,700,000	円 8,700,000		
		市町村費	0	0	0	0	0		
		その他	211,820	66,025	0	0	0		
		計	40,211,820	12,210,025	8,700,000	8,700,000	8,700,000		
	基金処分量	27,743,182	7,700,000	7,200,000	7,800,000	7,100,000			
	基金残額	12,468,638	16,978,663	18,478,663	19,378,663	20,978,663			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価について】 令和4年度搬送実績 54件 本事業により本島までフェリーで30分かかる航路を平均時間約15分で搬送できていることから救急患者搬送船の安定的な維持運営を行うことができ、地域住民への救急医療の向上を図ることができたことから、本事業の成果は得たものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R5.7月）及び広報誌（R5.7月号）に掲載済み。 2) 地元区長会にて計画内容を周知済。（R5.4月）</p>								
事業の改善策及び今後の対応	今後も適切な施設運営・管理に取り組むとともに、年に数回消防機関と連携した搬送訓練を実施し、円滑な搬送が行えるよう取り組んでいく。								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								

事業評価書

補助事業名	伊江村総合運動公園施設維持運営事業						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江前地内（多目的屋内運動場）						
補助事業の成果の目標	<p>本村において、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興を図る活動拠点として、多目的屋内運動場、野球場及び陸上競技場（以降「伊江村総合運動公園施設」という）の整備を進めており、その内多目的屋内運動場については、平成28年4月から供用開始、野球場は令和元年5月に供用開始をしている。</p> <p>このことから、本事業により伊江村総合運動公園施設の安定的な維持運営を確保し、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興を推進することによって、地域住民等の福祉の向上を図るものである。</p>						
補助事業の内容	伊江村総合運動公園施設維持運営事業						
補助事業の始期及び終期	平成27年度から令和7年度まで						
事業費及び交付金額			平成27～30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			円	円	円	円	円
	基金 造成額	交付金	18,800,000	4,700,000	5,700,000	5,700,000	5,700,000
		市町村費等	0	0		0	0
		その他	0	0		0	0
		計	18,800,000	4,700,000	5,700,000	5,700,000	5,700,000
		基金処分類	13,570,000	4,700,000	0	10,930,000	0
	基金残額	5,230,000	5,230,000	10,930,000	5,700,000	11,400,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業の実施により、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興の推進と福祉の向上が図られた。また、アンケート調査結果において、施設利用者の満足度が非常に高く、本事業による成果は得られたものとする。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R5.7月）及び広報誌（R5.7月号）に掲載済み。 2) 地元区長会にて計画内容を周知済。（R5.4月）</p>						
事業の改善策及び今後の対応	今後も適切な施設管理に取り組むとともに、施設の利用促進を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊江村立保育所運営事業						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村地内						
補助事業の成果の目標	<p>本村の保育所は、村内に居住している就学前児童に対して保育活動を実施し、子育て世代の定住を促進するため保育サービスを充実させている。</p> <p>また、近年の児童数増加に伴い、保育士を増員するなど最善な保育を実施できるよう取り組んでいる。</p> <p>本事業を実施し、今後も安定的な保育所運営を行うことで、子育て世代が利用しやすい保育環境の維持を図る。</p>						
補助事業の内容	保育士の給与 19名						
補助事業の始期及び終期	平成30年度～令和5年度						
事業費及び交付金額			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			円	円	円	円	円
	基金 造成額	交付金	35,000,000	35,000,000	45,000,000	35,000,000	35,000,000
		市町村費等	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		計	35,000,000	35,000,000	45,000,000	35,000,000	35,000,000
		基金処分額	0	35,000,000	35,000,000	35,000,000	35,000,000
	基金残額	35,000,000	35,000,000	45,000,000	45,000,000	45,000,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安定的な保育環境の維持について】</p> <p>1) 保育活動日数 262.5日（土曜日は0.5日とする） 本事業実施期間中の保育活動日数を確認した結果、前年同様安定的な保育運営が図られたことから本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>2) 保育を利用した保護者へアンケート調査を行った結果、保育の質や保護者の就労支援の向上が図られていると多くの方が回答していることから、子育て世代が利用しやすい保育環境の維持が図られたとし、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>1) 村ホームページ（R5.7月）及び広報誌（R5.7月号）に掲載済み。</p> <p>2) 保育所利用児童保護者へ園だより（R5.7月号）等により周知済み。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも安定的な保育運営を実施し、子育て世代の定住促進のため、保育サービスの充実を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						